

北海道の薬系大学

2025年のゴールデンウィークに、たまたま札幌に行った際に思いついた企画になります。北海道には3校の薬系大学があり、すべて札幌ならびに隣接した位置にあります。国立が1校、私立が2校になります。各校の特徴についてはそれぞれのホームページで確認して頂くとして、ここでは私が撮影した各校の写真と本ニュースの555号の「薬学部の修学状況」ともリンクさせた内容にしてみます。

1) 北海道大学薬学部 (国立大学)



日本に7校あった旧帝国大学の一つになる。創立は前身の札幌農学校からだとして1876年(明治9年)になる。JR札幌駅から徒歩11分で行けるがキャンパスは広大で12学部がある。構内には

観光客も見ることができるポプラ並木やクラーク像、大学の業績を展示した総合博物館もある。写真は2019年2月に撮影したもので左が薬学部の正面全体、右が薬学部玄関口の表示。

2) 北海道科学大学 (私立大学)

1967年に工学系の単科大学として開学し、2008年に医療福祉工学科が開校、2018年にそれまであった私立の北海道薬科大学を統合し薬学部として設置された。看護学科など医療系の学科なども設置され同じ校内に高等学校も設置されている。JR札幌駅から小樽方面の電車で11分~16分にある手稲駅で下車する。そこから徒歩26分前後で大学に着く。当然校舎内は入れないが構内は開放されている。右の写真が



薬学部棟でその前には薬草園があった。次ページ写真左は大学構内入り口にある表示、同写真右が構内入り口からみた正面の通り。休日だったが部活なのだろうか学生達の姿がちらほらと見受けられた。



3) 北海道医療大学 (私立大学)

1974年に薬学部が設立。その後歯学部、看護福祉学部など開設された。薬学部はJR札幌駅から学園都市線を利用して終点の北海道医療大学駅(写真下右)で降りた当別町にある。札幌駅からの直通電車なら45分前後で行ける。駅からは屋根付きの通路が直接大学へとつながっている。当日は休日で開店していなかったがその通路の大学敷地内には北海道限定のコンビニのセイコーマートがあった。隣接した場所には大学附属の歯科クリニックがあり、また札幌市北区のあいの里には附属病院もあるが医学部は設立されていない。



他の大学は札幌市内にありアクセスは良いが、この大学は札幌市内からのアクセスが悪く、また周辺には民家も少ない。

このキャンパスはいずれエスコンフィールドのある北広島市に移転するとも言われている。

4) 北海道の3薬系大学の修学状況 (厚労省公開 2018年入学修学状況より)

大学名	入学数A	卒業数B	非卒業率	国試合格C	対入学(C/A)%	対卒業(C/B)%
北海道大学	30	28	6.7%	25	83.3%	89.3%
北海道医療大学	164	107	34.8%	85	51.8%	79.4%
北海道科学大学	186	116	37.6%	93	50.0%	80.2%

私立大の対入学数国試合格率の平均値は**57.6%**、対卒業数同合格率の平均値は**86.3%**なので北海道の私立薬系大学の合格率は全国平均値よりも残念ながら少ないという結果が出ている。(終わり)